

授業科目	老年看護学概論Ⅰ	開講年次	単位	時間	必修	担当責任者	実務経験
		1年次	1	30		佐藤舞菜見	有
授業概要	老年期にある人の身体的、心理・社会的特徴を理解し、高齢者の健康と生活を支える看護の役割について学ぶ。さらに、「若い」を生きる高齢者の尊厳とQOLを高める支援について考え続けられる態度を養う。						
回数	授業計画・授業内容						授業方法
1	序 老年看護を学ぶ入り口 1. 老年看護の始まり 2. 超高齢社会の現況 3. 老いのイメージ						講義
2	I. 老年期の理解 1. 高齢者の定義 2. 加齢と老化 3. 加齢に伴う身体的変化の特徴 4. 高齢者の疾患の特徴						
3	II. 高齢者のヘルスアセスメント 1. ヘルスアセスメントの基本						
4	2. 身体に加齢変化と症候のアセスメント						
5	1) 感覚器系（視覚・聴覚・その他の感覚器）の変化						
	2) 皮膚とその付属器の変化 ・発熱 ・掻痒 ・褥瘡 ・スキンケア						
	3) 呼吸器系・循環器系の変化						
	4) 腎機能の変化 ・脱水・浮腫						
	5) 消化器系の変化 ・PEM						
	6) 運動器系（筋・骨格・関節・神経）の変化 ・ロコモティブシンドローム ・痛み ・サルコペニア ・フレイル						
11	III. 加齢による心理・社会的変化 老年期の発達課題						
12	IV. 老年期を生きる人々の健康						
13	V. 老年看護の基本的考え方（定義・役割）						
14	VI. 高齢社会における権利擁護						
15	試験						
テキスト	老年看護学／医学書院						
評価方法	筆記試験と提出物						
先修条件	なし						